

事務事業 No./名 称	■サービス部門 健福-26 障害者福祉運営事業 □支 援 部 門									
主管課	障害者福祉課					関連課				
分野名	健康福祉									
目標 (目標値)	福祉運営事業の充実を図る									
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考					
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯						
	事業の対象者数	6,741人	6,568人	6,301人						
運営資源 状 況	決算値(千円)	399,192	278,150	265,736						
	(国・県)	65,608	32,342	28,445						
	(負担金等)	9,357	9,464	9,577						
	(一般財源)	324,227	236,344	227,714						
	人員配置数	3.9	3.9	3.9						
	人件費(千円)	34,377	36,171	35,595						
	協 働 の パートナー	障害者福祉団体	障害者福祉団体	障害者福祉団体						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	433,569	314,321	301,331						
	市民1人当 りの経費(円)	2,446	1,774	1,701						
	対象者1人 当りの経費(円)	64,318	46,628	47,823						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒	横須賀市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市				
	通所交通費	○	○	○	○	○				
	福祉手当	○	○	○	○	○				
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
障害者計画の策定	◎	目標値	進行管理	基礎調査	計画改定	進行管理	進行管理			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	進行管理	基礎調査	計画改定	進行管理				

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
障害者福祉運営事業	202,869千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	障害者団体の支援や障害者等への相談支援事業を実施した。			
障害者福祉運営事業	19,123千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	障害者福祉計画の改定及び推進を行った。また、失語症等成人中途言語障害者への支援を市民協働団体と協働して実施した。			
障害者生活支援事業	176,888千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	施設等通所交通費助成費、特別障害者手当等、福祉手当等を対象者に給付し、障害者の生活の安定及び福祉の向上を図った。			
外国籍等障害者福祉給付金支給事業	312千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の障害者に給付金を支給し、福祉の向上を図った。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	障害者福祉計画の評価方法についての検討を行い、障害者福祉計画の進行管理を行う。		
課題解決のための取組	障害者推進計画の評価方法について検討を行い、障害者福祉計画の進行管理と次年度の推進体制の検討を詰った。	取組の結果	■解 決 □未解決
未解決の課題	条例化による鎌倉市障害者福祉計画推進委員会を設置し、計画の進行管理及び次期計画の策定の検討を行う。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価と今後の方向性						
中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) ➡	①効率性	○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	○		↓	課長等名
		③有効性	○			A
		④公平性	○		条例化による鎌倉市障害者福祉計画推進委員会を設置し、計画の進行管理及び次期計画の策定の検討を行う。	

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
障害者福祉運営事業	主な個別事業	22 総合相談窓口非常勤嘱託員報酬	6,170	6,169	○	○	○	○
		22 障害者介護給付費等審査会委員報酬	3,474	3,387	○	○	○	○
		22 給付費等事務補助臨時的任用職員賃金	1,339	1,203	○	○	○	○
		22 地域自立支援協議会報償費	784	356	○	○	○	○
		22 障害者施設訪問歯科検診報償費	903	903	○	○	○	○
		22 自立支援法医師意見書作成手数料	1,502	1,378	○	○	○	○
		22 支援費等支援システム運営手数料	3,240	3,171	○	○	○	○
		22 成年後見市長申立手数料	200	0	○	○	○	○
		22 手話通訳者等保険料	23	18	○	○	○	○
		22 障害者地域活動支援センター運営事業委託料	194,455	182,726	○	○	○	○
		22 給付費等支払システム機器保守等委託料	149	0	○	○	○	○
		22 成年後見制度利用支援業務委託料	525	525	○	○	○	○
		22 障害者自立支援システム改修委託料	0	3,672	○	○	○	○
		22 障害者自立支援システム改修委託料	0	1,995	○	○	○	○
		22 鎌倉市肢体不自由児者父母の会補助金	158	158	○	○	○	○
		22 鎌倉市身体障害者福祉協会補助金	158	158	○	○	○	○
		22 青い麦の会事業運営費補助金	137	137	○	○	○	○
		22 鎌倉市手をつなぐ育成会補助金	248	248	○	○	○	○
		22 鎌倉市腎友会補助金	43	43	○	○	○	○
		22 神奈川県障害者スポーツ振興協議会運営費補助金	30	30	○	○	○	○
障害者福祉運営事業	主な個別事業	1187 障害者福祉計画推進委員会報償費	144	104	○	○	○	○
		1187 障害者相談支援事業運営委託料	10,900	10,900	○	○	○	○
		1187 障害者福祉計画点字版等作成委託料	500	492	○	○	○	○
		1187 ケアマネジメント業務等委託料	375	72	○	○	○	○
		1187 失語症等成人中途言語障害者支援事業負担金	404	404	○	○	○	○
		1187 地域生活サポートセンター事業補助金(余暇活動支援事業)	2,000	1,700	○	○	○	○
		1187 地域活動支援センター事業補助金(フリースペース事業)	1,536	1,056	○	○	○	○
障害者生活支援事業	主な個別事業	25 扶養共済掛金助成費	2,826	2,600	○	○	○	○
		25 施設等通所者交通費助成費	36,100	35,586	○	○	○	○
		25 特別障害者手当等	36,400	34,902	○	○	○	○
		25 福祉手当	109,950	103,800	○	○	○	○
外国籍等障害者福祉給付金支給事業	主な個別事業	921 外国籍等障害者福祉給付金支給事業	312	312	○	○	○	○
	主な個別事業							